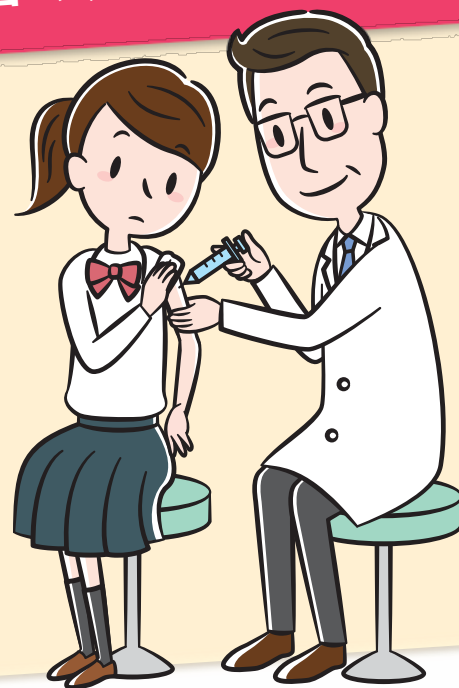


# ワクチンを受けた後は、 体調に変化がないか 十分に注意してください。

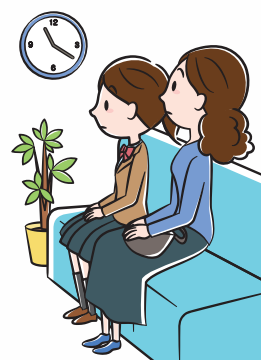


もしも、気になる体調変化があった場合は、  
このリーフレットを参考に、医師に相談してください。

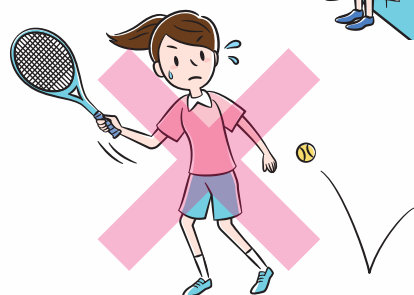
当日

## ワクチンを受けた後30分ほどは 座って様子を見てください。\*

※ワクチンを受けることに対する緊張や、強い痛みをきっかけに、  
立ちくらみがしたり、血の気が引いて、時に気を失うことがあります。  
血管迷走神経反射という誰にでも起こる可能性がある反応で、  
通常、横になって休めば自然に回復します。  
倒れてケガをしないように  
背もたれのあるイスに座って休みましょう。



## ワクチンを受けた日は はげしい運動はやめてください。



数日後  
から  
数週間後

## 気になる症状が出たときは すぐにお医者さんや周りの大人に相談してください。

具体的な症状を裏面に掲載していますので、参考にしてください。

### ワクチンを受けても、子宮けいがん検診は必要です

ワクチンを受けた人も、20歳をすぎたら2年に1回、必ず検診を受けてください。  
ワクチンで防げないタイプのHPV(ヒトパピローマウイルス)もあります。

以下のような<sup>しょうじょう</sup>症状が出たら、お医者さんや周りの大人にワクチンを受けたことを伝えて、相談してください。

- 注射の針を刺したときに強い痛みやしびれを感じた
- ワクチンを受けた後に、注射した部分以外のところで痛みや手足のしびれ・ふるえなど気になる症状や体の変化がある



### 起こるかもしれない体の変化

多くの人に起こる症状※	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 注射した部分の痛み、腫れ、赤み</li> <li>● 疲れた感じ、頭痛、腹痛、筋肉や関節の痛み</li> </ul>
その他の症状	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 注射した部分のかゆみ、出血、不快感</li> <li>● 発熱、めまい</li> <li>● 発しん、じんましん</li> <li>● 緊張や不安、痛みなどをきっかけに気を失う</li> </ul>

※接種を受けた人の10%以上に起こった症状

### まれですが、起こるかもしれない重い症状

- 呼吸困難、じんましんなどを症状とする重いアレルギー（アナフィラキシー）
- 手足の力が入りにくいなどの症状（ギラン・バレー症候群）
- 頭痛、嘔吐、意識の低下などの症状（急性散在性脳脊髄炎（ADEM））

### <痛みやしびれ、動かしにくさ、不随意運動について>

- ワクチンを受けた方に、広い範囲に広がる痛みや、手足の動かしにくさ、不随意運動（動かそうと思っていないのに体の一部が勝手に動いてしまうこと）などを中心とする多様な症状が起きたことが報告されています。
- ワクチンを受けていなくても、こうした症状のある方もいることが分かっています。

## HPVワクチンに関する相談先一覧

### 接種後に、健康に異常があるとき

➡ 接種を行った医師・かかりつけの医師、HPVワクチン接種後に生じた症状の診療に関する協力医療機関  
※協力医療機関の受診については、接種を行った医師又はかかりつけの医師にご相談ください

### 不安や疑問があるとき、困ったことがあるとき

➡ お住まいの都道府県に設置された相談窓口

### HPVワクチンを含む予防接種、インフルエンザ、性感染症、その他感染症全般についての相談

➡ 厚生労働省 感染症・予防接種相談窓口

### 予防接種による健康被害救済に関する相談

➡ お住まいの市町村の予防接種担当部門

厚生労働省のホームページでは、HPVワクチンに関する情報をご案内しています。

厚労省 HPV

